



# 第4回健康と医療の人文社会科学研究会

2015年1月31日、15:00—18:00

立命館大学衣笠キャンパス創思館2F、多文化臨床ラボ

由井秀樹（立命館大学衣笠総合研究機構専門研究員）

戦前・戦中期日本の都市部における出産の施設化——東京の産院、産院を前身とする病院における分娩取り扱い状況の分析

福田茉莉（立命館大学衣笠総合研究機構専門研究員）

クオリティ・オブ・ライフ (Quality of Life) に接近する——実存にアプローチするフレームとしての複線径路等至性アプローチ

村上慎司（医療科学研究所）

健康格差対策の原則についての検討

松島京（近大姫路大学）

外国につながるのある子どもの保育・教育・社会的養護

松田亮三（立命館大学産業社会学部教授）

研究倫理をめぐる議論の動向